

四国歯学会第53回例会報告

平成30(2018)年7月5日に開催されました四国歯学会第53回例会におきましては、多くの演題発表ならびにご参加ありがとうございました。今回の例会におきましても歯学部学生による素晴らしい研究発表がありました。どの発表も素晴らしい内容でしたが、その中で、歯学部歯学科4年松田はるかさんが最優秀発表賞を受賞されました。おめでとうございます！！

最優秀発表賞

歯学科4年
松田はるかさん



発表演題

一般-3 レジン片の3次元測定方法による寸法精度の比較

○松田 はるか¹, 鈴木 善貴², 鴨居 浩平³, 大川 敏永⁴, 吉原 靖智⁵, 安田 想⁶, 大倉 一夫², 大島 正充², 安陪 晋⁴, 富永 賢³, 河野 文昭⁴, 松香 芳三²

¹徳島大学歯学部4年生, ²徳島大学大学院医歯薬学研究部顎機能咬合再建学分野, ³徳島大学病院技工室, ⁴徳島大学大学院医歯薬学研究部総合歯科学分野, ⁵徳島大学病院卒後臨床研修センター, ⁶徳島大学歯学部3年生

第54回例会でも学生発表を募集予定です。
多くの学生の参加をお待ちしております！